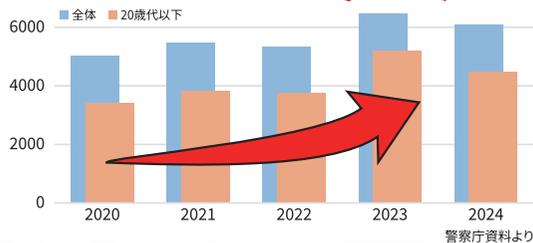


いま ^{たいま} ^{あぶ}
今、大麻が危ない！
 わかもの ^{ちゅうしん}
若者を中心に
^{たいま} ^{らんよう}
大麻の乱用が
^{ひろ}
広がっています



**大麻の検挙者が増えています！
 約7割が20歳代以下**



あやま ^{じょうほう} ^{ちゅうい}
誤った情報に注意！！

- X ^{たいま} ^{あんぜん} ^{むがい}
大麻は安全、無害だ！
- X ^{たばこ} ^{さけ} ^{あんぜん}
タバコや酒より安全！
- X ^{こうほう} ^{くに} ^{あんぜん}
合法的な国もあるから安全！

**すべて
あやま
誤りです！**

⇒ ^{たいま} ^{のう} ^{えいよく} ^{げんかく} ^あ
大麻は脳に影響して幻覚を起こしたり、
^{じぶん} ^{いし}
自分の意志ではやめられなくなる

危険な薬物です！！



イラスト出典 政府広報オンライン

薬物乱用の日々を振り返って

(20代男性)

私はこれまで覚醒剤、大麻、MDMA、LSDなどの違法薬物を使用していました。そのきっかけは、20歳の頃、職場の怖い先輩から大麻を勧められたことでした。断る勇気がなく、疲労も重なり、先輩に勧められるがまま大麻を使用。それ以降、自分で売人を探し購入するようになり、大麻が生活の一部となりました。付き合っていた彼女に薬物使用がバレて別れた後も、大麻に依存し続けました。

その後、売人からMDMAやLSDを勧められ、新たな刺激を求めてこれらの薬物も使用。薬物が生活の中心となり、趣味や旅行、交友関係にも興味を失い、給料のほとんどを薬物に費やしました。家賃の支払いを滞らせ強制退去させられ、薬物を安く買える治安の悪い地域に住むようになりました。頻繁な使用で心身を蝕まれ、大麻に加えMDMAやLSDを毎日使い続け、さらに売人から覚醒剤を勧められました。

覚醒剤は一時的に体を元気に感じさせましたが、効果が切れると体がだるくなり、覚醒剤なしでは行動できなくなりました。使用を続けることで貧血や栄養不足、体の損傷が顕著になり、歯が抜け落ちたり骨折しやすくなりました。また、幻覚や幻聴に悩まされ、疑心暗鬼から他人に暴力を振るい逮捕されました。

身柄拘束中、コンクリートの部屋でこれまでの生活を振り返り、自分がいかに異常な人生を歩んでいたかを痛感しました。現在は周囲の協力を得て薬物をやめられています。しかし時折、疲労や落ち込みで薬物の誘惑が頭をよぎることがあります。ですが、私を信頼して協力してくれている人達のためにも今後一生薬物を使用しない人生を歩んでいきたいです。

(厚生労働省資料より要約)

ひとりで悩まずに相談しましょう

- 県精神保健福祉センター ☎ 045-821-6937
- 県薬務課 ☎ 045-210-4972
- 県警本部 警察総合相談室 ☎ 045-664-9110
- 県警 少年相談窓口 ☎ 045-641-0045
- ユーステレホンコーナー ☎ 0120-45-7867
- 関東信越厚生局麻薬取締部横浜分室 ☎ 045-201-2022
- 横浜いのちの電話 ☎ 045-335-4343
- 川崎いのちの電話 ☎ 044-733-4343

(令和8年3月改訂)



神奈川県PRキャラクターかながわキンタロウ

STOP! 薬物乱用!!

神奈川県
 薬物クリーンかながわ推進会議

薬物乱用への甘い誘い

ちょっとだけ、
ためしてみるよ

みんなやってるよ



やせられて、
肌がきれいになるの

イライラがとれて
スッキリするぜ



薬物の危険をさける3つのポイント

1. 薬物を誘われる危険性のある場所に行かない。
2. 誘われたら話題を変える。まったく違う話に変えてしまおう。
3. 誘われたら逃げる。人のいるところ、道の広い方、明るい場所に向かって逃げよう。

誘いの言葉にだまされない

「嫌だ!」とキツパリ断る勇気

大切な自分を守ろう!

依存性と耐性があります



違法な薬物を
1回でも使用すると



見せかけの元氣
すごく幸せ



抑うつ地獄
イライラ・疲労感



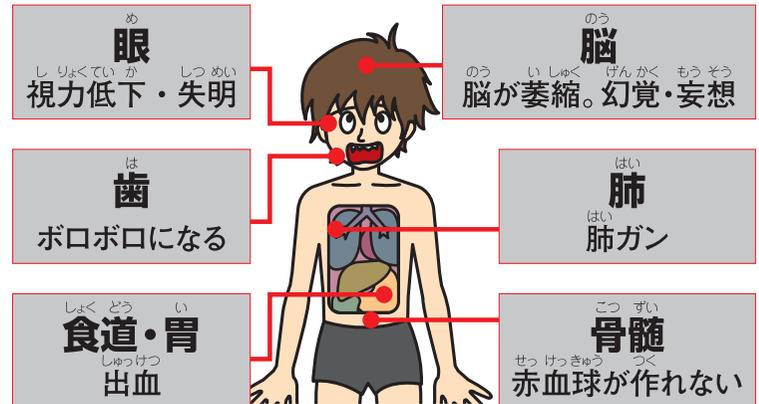
依存性、耐性、強迫的使用
もう1本・・・もう1本・・・

薬物による様々な問題

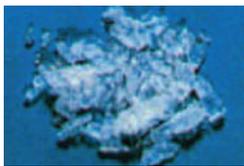


イラスト出典 政府広報オンライン

薬物乱用が心身に及ぼす影響



乱用される薬物



覚醒剤
【エス・スピード・シヤブ】



大麻
【マリファナ・チョコ・ハツバ】



MDMA
【エクスタシー・バツ】



危険ドラッグ
【お香・アロマ・バスソルト】

医薬品の過剰摂取(オーバードーズ)について

医薬品を、決められた量を超えてたくさん飲んでしまうと、身体に大きなダメージを与えたり、やめられなくなったりする恐れがあります。

悩みやつらい気持ちは一人で抱えずに、ぜひ相談してください。あなたの話を聞いてくれる場所がいくつもあります。